

リバウンドなく、徐々に改善されている

お子様の手記。

「アトピーの治療経過報告」

匿名希望（お母様記述） 6歳

2016年10月17日

平成28年 7月27日 次女（6歳）とともに受診。次女は小さい時から肌荒れが多く、小児科を受診するたびに保湿剤や軽いステロイド軟膏を処方されていた。しばらくすると治っていたので、あまり気に留めていなかったが、今年に入ってから湿疹がひどくなっており、本人も気にしていた。ステロイドについての知識をだんだんと得るに従い、娘にステロイドを塗ることに疑問を抱いていたころ、軟膏も保湿剤も何もつけないで治す方法を知人に教わった。本を読んで、娘にもきちんと説明して、何も塗らないで様子を見ていたが、なかなか湿疹が治まらず、この子が完治するには、誰かの助けが必要なのもかもしれないと思い始めていた。

私はリウマチとシェーグレン症候群で松本医院を受診しているが、体調が良くなり自分に少し余力が出てきたので、娘にステロイドを使わないで、スベスベのきれいな肌にしてやろうと思った。そこで夏休みを利用して、次女を大阪まで連れてきた。受診中、先生は娘に優しく話しかけてくれ、美味しそうなお煎餅を3つも下さった。おかげで娘はご機嫌だった。不味い煎じ薬にはちみつを入れて、娘は頑張って薬を飲んでいる。

8月 毎日、黄色と赤色の軟膏と抗生物質入りの塗り薬を塗っていると、汁が出ることも、ものすごく痒がって保冷剤を手にもすることもなくなっていった。

9月 相変わらずのガサガサが、両足のひざ裏や、両腕の肘のあたりにあるが、指はほぼきれいになっている。松本医院での治療を始めてから、目立ったリバウンドもなく、ゆっくりではあるが徐々に改善されている肌を見て、娘も来年は海へ行って傷がしみて痛い思いをすることはないだろうと言って喜んでいる。

娘は頑張って薬を飲んでいるので、スベスベの肌になって、プールや海水浴を普通に楽しめるようになって欲しいと思う。

まだまだ治療は続くと思いますが、これからもよろしくお願いします。